



ろうきん社会貢献・すまいるプロジェクト エイブル・アート近畿 2013
ひと・アート・まち - 未来の仕事 -

シンポジウム

コミュニティアートから うまれた Good Job!

日時：2013年1月24日(木)
 18:00~20:30 (オープニング・リレートーク 15:00~)
 会場：大阪府中央公会堂 中集会室
 定員：150人 (要申込み)・入場無料

講師：
 林 雅彦さん (ILO 駐日事務所 次長)
 山出淳也さん (NPO 法人 BEPPU PROJECT 代表理事)
 播磨靖夫さん (財団法人たんぼの家 理事長) ほか

主催：近畿労働金庫
 企画：財団法人たんぼの家
 後援：大阪府、大阪市、大阪府社会福祉協議会、大阪府社会福祉協議会、大阪労働者福祉協議会、
 全労済大阪府本部、ILO 駐日事務所
 協力：大阪ボランティア協会、大阪府生活協同組合連合会、大阪市立大学都市研究プラザ 船場アートカフェ、
 有限会社ジオメディアプロダクション、特定非営利活動法人わかやまNPOセンター、
 特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン、エイブルアート・カンパニー

オープニング・リレートーク!!
 「まちなかでのアートプロジェクトから」
 15:00~17:00 (予定)
 これまでのひと・アート・まちプロジェクト
 に関わったみなさんから、現在の取り組みを
 ご報告いただきます。 詳細はウラ面へ!



和歌山・美国商店街での展示風景 (2011年)

エイブル・アート近畿〈ひと・アート・まち〉は、人間の可能性に挑戦し、つながりをとりもどす市民芸術運動であるエイブル・アート・ムーブメントに共感した近畿ろうきんが2000年にスタートさせ、毎年近畿2府4県を巡回開催しています。本プロジェクトは、「メセナアワード2006」(企業メセナ協議会主催)において、文化庁長官賞を受賞しました。今回は、まちのプロジェクトとともに、「働くこと、表現すること」をテーマとしたシンポジウムを開催します。障がいのあるなしにかかわらず、地域のなかで人と人がつながり、出会い、新しい価値観を提案してきた軌跡を共有します。さらに、障がいのある人が働く意味や、アートをデザインをとおして社会に発信する最新の取り組みを報告します。みなさまのご来場をお待ちしております。

15:00~17:00 ひと・アート・まち オープニング・セレモニー
(ご自由にご入場いただけます)

リレートーク「まちなかでのアートプロジェクトから」

過去の開催のうち、近々の開催都市からキーパーソンを招き、実践例をもとにプロジェクトの意義とこれからの可能性について議論します。

- 報告：宮崎みよしさん (特定非営利活動法人リ・フォーブ/兵庫)
 児玉夏希さん (特定非営利活動法人わかやま NPO サポートセンター/和歌山)
 山下完和さん (やまなみ工房/滋賀)
 白岩高子さん (アトリエコナス/大阪)

リレートーク終了後、会場再設営のため一度ご退場いただきます。

17:30 開場

18:00~20:30 シンポジウム

報告「ひと・アート・まちを振り返る」

岡部太郎 (財団法人たんぼぼの家)
 2000年から始まった「ひと・アート・まち」の取り組みを、これまでの活動のダイジェストをとおして振り返ります。

講演①「障がいのある人の働きがい、生きがい、その未来」

講師：林 雅彦さん (ILO 駐日事務所 次長)
 障がいのある人が働くことについて、人権の視点から世界の労働者をささえるILO (国際労働機関) の取り組みを軸にお話しします。

プロフィール：1985年東京工業大学大学院後期博士課程単位取得中退後、労働省 (現厚生労働省) へ入省。1988~90年：経済協力開発機構 (OECD) 社会問題・労働力・教育局中央分析課専門職、2001~03年：日本労働研究機構 (現日本労働研究研修機構) 欧州事務所長 (在パリ)、2003~2007年：在ジュネーブ国際機関日本政府代表部参事官として海外勤務を経験。2008年より現職。

講演②「コミュニティをつなぐアートプロジェクト」

講師：山出淳也さん (NPO 法人 BEPPU PROJECT 代表理事)
 コミュニティでアート活動をするには、コミュニティとの関係をいかに豊かにするのか。別府市を舞台に展開するアートプロジェクト「混浴温泉世界」の取り組みをお伝えします。

プロフィール：アーカスプログラムによるレジデンス (茨城県、1996-7)、ACC による助成を受け NY、PS1 での国際スタジオプログラム参加 (2000-1)。ポーラ美術振興財団の助成による欧州滞在 (2002)。文化庁在外研修員としてパリに滞在 (2002-2004)。帰国後、地域や多様な団体との連携による国際展開を目指して、2005年に BEPPU PROJECT を立ち上げ現在にいたる。平成20年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞 (芸術振興部門) 別府現代芸術フェスティバル2009「混浴温泉世界」総合プロデューサー (2009、2012)

プレゼンテーション「Good Job! プロジェクト」

プレゼンター：播磨靖夫さん (財団法人たんぼぼの家 理事長)

アートを仕事にする！社会の中でのあたらしい働き方を提案する仕組みについて、そのコンセプトと未来図をご提案します。

プロフィール：新聞記者を経てフリージャーナリストに。障がいのある人たちの生きる場「たんぼぼの家」づくりを市民運動として展開。アートと社会の新しい関係をつくる「エイブル・アート・ムーブメント (可能性の芸術運動)」を提唱。「ケアする人のケア」「アートミーツケア学会」など、ケアの文化の創造にも取り組んでいる。平成21年度 芸術選奨 文部科学大臣賞 (芸術振興部門) 受賞。

会場アクセス

大阪市中央公会堂 中集会室



地下鉄御堂筋線 / 京阪電鉄「淀屋橋」駅下車
1番出口から徒歩約5分

地下鉄堺筋線 / 京阪電鉄「北浜」駅下車
22号出口から徒歩約6分

京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車
1番出口から徒歩約1分

ひと・アート・まち「未来の仕事」

展覧会①「存在と生活のアート」

会期：2013年1月22日(火)~2月2日(土) 11:00~19:00 (24日のみ18:00終了)
 会場：船場アートカフェ (辰野ひらのまちギャラリー / 大阪市中央区平野町1-5-7 辰野平野町ビル地下1階)
 表現された「モノ」だけではなく、そこから生まれる「コト」も含めて成立する世界。作品とともに、人と人との関係性や、アートそのものの可能性を提案します。
 出展団体：アトリエコナス / YELLOW / NPO 法人スウィング

展覧会②「Good Job!」

会期：2013年1月22日(火)~2月2日(土) 11:00~19:00
 会場：中之島デザインミュージアム de sign de >
 (大阪市北区中之島5-3-56 中之島パルクス センター棟)
 Good Job! は、これからの社会の中であたらしい働き方を提案する仕組みです。「アート×デザイン」をキーワードに、暮らしを楽しむデザインを生み出す新しいコラボレーションを紹介します。
 協力：コクヨファインチャー株式会社 / H TOKYO / タピオ株式会社 / 3RDWARE / ムーンパット株式会社 / 社会福祉法人わたぼうしの会

まちプロジェクト「アート・ミーツ・ビルディング」

会期：2013年1月22日(火)~2月2日(土)
 会場：北浜界隈の近代建築ビル群
 大阪を代表する近代建築ビルに、障がいのある人たちのアートが展示されます。選んだのはビルのオーナーたち。それぞれのオーナーの想いと建築の歴史をお楽しみください。
 会期中に「まちあるきMAP」を展示会場やろうきん各営業店に設置しております!

大阪市役所1階ロビーでもご覧いただけます。

会期：2013年2月4日(月)~8日(金) 9:00~17:00
 会場：大阪市役所正面玄関ロビー
 展覧会①、展覧会②でご紹介した「存在と生活のアート」「Good Job!」を、大阪市役所の玄関ロビーにて展示します。

シンポジウムのお申込み

下記のお問合せ先まで、お名前、ご所属、人数、を明記し、お申込みください。定員を超えた場合のみ事務局からご連絡いたします。

※いただいた個人情報、本企画の運営についてのみ使用いたします。

お問合せ・お申込み：エイブル・アート近畿事務局
 〒630-8044 奈良市六条西3-25-4

財団法人たんぼぼの家
 Tel. 0742-43-7055 Fax. 0742-49-5501
 E-mail: ableart@popo.or.jp URL: http://popo.or.jp

ろうきん (近畿労働金庫) は、戦後の混乱期に働く人々がお互い助け合うために資金を出し合っった協同組織の非営利金融機関です。現在では「すべての勤労者の笑顔のために」として、みなさまからお預かりした預金を、住宅・教育資金、あるいはNPOへの融資やNPOとの協働事業など、地域の福祉を支える「グッドマネー」として社会に循環させています。